広報用実績のまとめ

平成 29 年度

団体名 寒風ボランティア協議会

代表者 廣畑周子

記載者

廣畑周子

所在地(市区町村名のみ)

瀬戸内市

活動目的

手作り土づくりの須恵器の窯の保護のため、窯に屋根を作る

団体の紹介

時実黙水氏顕彰のため、毎年命日の6月13日前後に「黙水さん祭」として、講演・展示等開催する 国史跡、寒風古窯跡群を現代に生かすため、古道を整備し、地図作り・ウオーキングイベントを開催 「黙水さんと寒風古窯跡群」A5判48ページ発行

寒風の土を使って、シビ(寺の屋根飾り)円面硯(古代の丸いすずり)などの制作

助成を受けての活動内容

すべて会員の力で屋根を作った。

土づくりの窯は風雨に弱いので屋根が必要だ。 そこで、助成金で屋根の波トタンやネジ、垂木を買った。 柱は会員が自宅から昔、掛け稲に使っていた長い棒を50本集めてきた。 技術的に会員のゼネコンOBが、設計図・見積もり・現場の測量を行った。 晴れの日、会員の集まれる日を中心に、基礎作り、柱建て、梁、垂木、トタンふきと

助成を受けての成果

無事に屋根ができ、土づくりの須恵器の窯は保護され、今後の窯焚きも雨の心配をしなくてよくなった。

今後の活動の課題点

この簡易屋根が台風にあうとどうかと心配していたが、今年の台風は無事やりすごしました。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。 A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可) 写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

須恵器の窯の屋根作り







